



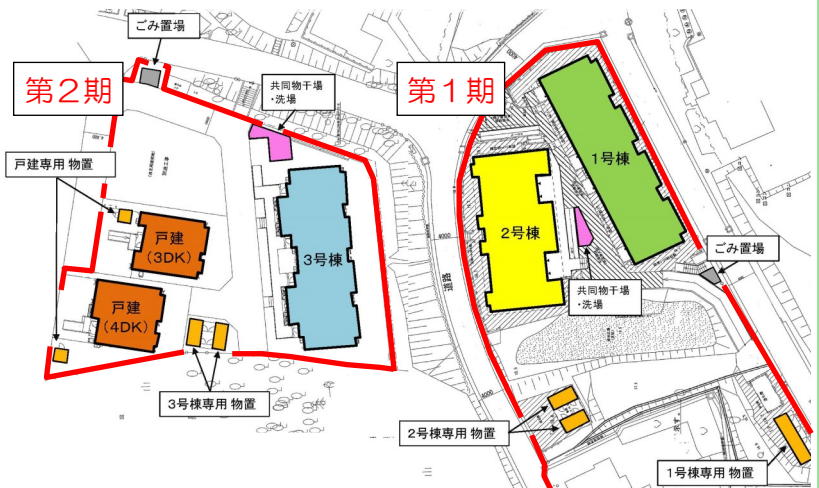
建設部ニュース

Vol.41

平成28年1月1日発行

① 桂島災害公営住宅完成式を行いました

●定住促進課



▲入居を開始した桂島災害公営住宅の第2期

▲桂島災害公営住宅配置図

12月25日（金）、桂島災害公営住宅の第2期の完成式を行いました。第2期分は3棟5戸で、昨年3月から入居を開始している第1期分の2棟8戸に続くもので、合わせて、全5棟13戸で入居が可能となりました。

完成式では、浦戸小中学生による美しい合唱により幕が開け、内形副市長から入居者代表へ鍵の引き渡しが行われました。

また、今回入居の方々と既に住まわれている方々等が参加し、祝賀会が開かれ、おいしい料理を味わいながら、交流を深めました。

今回の桂島災害公営住宅の第2期完成により、浦戸地区は全ての災害公営住宅の整備が完了しました。

今後は、本土地区の清水沢、錦町東、北浜地区と災害公営住宅を整備していきます。



▲入居者と市、施工を担当した

UR都市機構の関係者による記念撮影



▲浦戸小中学生による歌声が響き渡りました。



▲入居者代表に内形副市長から鍵が引き渡されました。

② 中央放流渠築造工事の進捗状況について

●下水道課

中の島地区の冠水被害対策として、中央放流渠築造工事を行っており、中の島中央公園から中央ポンプ場にかけて、雨水を海へ直接放流するための地下水路を新設しております。

現在は、地下水路にポンプ場からの排水を流し込むために、中央ポンプ場内で水槽を築造しており、掘削工事を進めている段階で、完成は7月を目指しています。

また、地下水路については、尾島橋の手前まで整備が進んでおります。1月中旬からは水路を通すため、橋を撤去し、国道45号から橋があった区間は片側交互通行となる予定です。期間は9月末までを予定しております。ご不便とご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。



▲水槽築造のための掘削工事（12月17日）



▲尾島橋付近の地下水路（12月17日）



▲撤去予定の尾島橋



▲中央放流渠位置図

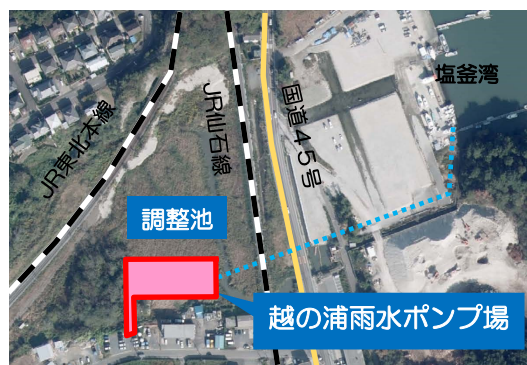
③ 越の浦雨水ポンプ場築造工事の進捗状況について

●下水道課

越の浦地区と国道45号の浸水被害解消のため、越の浦ポンプ場築造工事を行っております。

現在、地盤改良工事が終了し、調整池の容量確保のため、水底の土砂を取り除く浚渫（しゅんせつ）工事を行っております。また、浚渫土は泥状であるため、古紙とセメントを共に混ぜ合わせる攪拌（かくはん）作業により、固めた状態で運び出されます。

浚渫工事は1月中旬に完了予定で、その後、掘削工事へ移行します。



▲中央放流渠位置図



▲ショベルカーによる攪拌（12月22日）



▲水上航行可能な泥上車による浚渫（12月22日）

④ 浦戸ステイ・ステーション完成記念式典を開催しました

●定住促進課

12月13日（日）、浦戸ステイ・ステーションの完成記念式典を開催しました。浦戸ステイ・ステーションは、地域住民の交流と漁業者育成を目的として、旧浦戸第一小学校（寒風沢島）、第二小学校（桂島）を改修し、整備を行いました。記念式典では、テープカットや浦戸小・中学校の子どもたちが太鼓を披露し、完成を祝いました。



▲浦戸ステイ・ステーションを活用する「地域おこし協力隊」の募集ポスター。

※桂島地区は募集が既に終了し、寒風沢地区の募集は平成28年中に行われる予定です。

⑤ 中の島地区道路災害復旧工事を行っています

●土木課

8月下旬から行われていた中の島地区道路災害復旧工事のうち、新富町貞山通線（ヤマザワ南側の道路）の補修が完了しました。現在は、中の島1・2号線の車道・歩道の一部箇所で、既存舗装と側溝の撤去再施工を行っています。工事は、平成28年3月までの予定で、工事期間中は片側交互通行や通行止めなどによりご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



▲工事前



▲工事後（12月10日撮影）

⑥ 塩釜駅周辺の歩道環境整備工事が完了しました

●土木課

塩釜駅周辺の歩道環境整備を目的とした工事が12月に完了しました。

塩釜駅前交通広場と自転車駐輪場へ連絡する歩道をカラー舗装により高質化し、歩道のバリアフリー化と景観性を高めました。



⑦ 北浜新橋の工事が完了しました

●土木課

北浜新橋の道路整備工事が12月に完了しました。

歩道のカラー舗装を行い、視覚障害者誘導用ブロックを設置しました。また、転落防止に対応した高欄を設置し、安全性を高めました。



景 観 コ ラ ム

『(株)佐浦社屋及び酒蔵』

享保9年(1723)に鹽竈神社の御神酒酒屋として創業。社屋は、江戸中期の「鹽竈神社別当法蓮寺向拝」が移築されました。また江戸期に建てられた町屋や、酒蔵には築150年ほどになる「享保蔵」や大正時代に建設された野蒜石造りの「大正蔵(岩蔵)」等があります。



『旧亀井邸の庭木』

旧亀井邸には、赤松や多羅葉樹、シュロ等が見られ、庭木についても塩竈を語る貴重な樹木となっています。特に赤松は、樹齢100年を超えており、旧亀井邸の建築以前から生えていたと考えられています。



掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

- ①④定住促進課℡022-355-8347 ②③下水道課℡022-364-2193
⑤⑥⑦土木課℡022-364-1118

塩竈市ホームページに
バックナンバーを掲載
しています！



(スマホ用)

塩竈市公式サイト <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/> 『建設部ニュース vol.41』発行/塩竈市建設部

塩竈市建設部ニュースのフェイスブックもご覧ください！！

塩竈市建設部 フェイスブック

検索